授業科目　コンピュータシステムⅠ

【担当教員名】	対象学年	1	対象学科	情報
本間　久文	開講時期	後期	必修選択	必修
	単位数	4	時間数	60

【カリキュラムポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○		

【概要】
コンピュータとその構成要素について、ハードウェアに重点を置き、コンピュータ内部での情報の表現、記憶、制御、演算などの基本装置、入出力装置、補助記憶装置などについて学ぶ。

【学習目標】
・コンピュータの構成するハードウェアの構成と機能について説明できる。
・コンピュータの種類と特徴について、用途を含めて説明できる。
・CPU の役割と機能について、説明できる。
・主記憶装置の役割と、補助記憶装置の種類と特徴について説明できる。
・入力装置、出力装置の種類と特徴について説明できる。
・コンピュータを応用したシステムの特徴について説明できる。
・通信ネットワークの基本を理解できる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	コンピュータの構成と機能		
2	コンピュータの歴史		
3	パソコンの構成１		
4	パソコンの構成２		
5	プロセッサ（CPU）		
6	コンピュータの動作原理		
7	コンピュータの命令（CASL2）		
8	命令実行手順		
9	演算制御方式		
10	記憶装置		
11	半導体と IC		
12	記憶素子		
13	主記憶装置		
14	補助記憶装置１		
15	補助記憶装置２		
16	仮想記憶方式		
17	補助記憶装置の性能		
18	入力装置		
19	出力装置		
20	入出力インタフェース		
21	入出力インタフェースの種類		
22	システム構成と処理形態		
23	システムの性能		
24	システムの信頼性		
25	応用システム		
26	通信ネットワーク		
27	伝送技術１		
28	伝送技術２		
29	通信サービス		
30	インターネット		

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	図解コンピュータ概論改訂２版「ハードウェア」	橋本洋志　他	オーム社	2004・2,625 円
参考書	IT Text「コンピュータアークテクチャ」	内田啓一郎、小柳滋	オーム社	2004・2,940 円
その他の資料	プリント配布			

【評価方法】
・出席状況、授業態度、課題提出状況、試験等の内容により総合的に評価する。

【履修上の留意点】
・配布されたプリントを中心に授業を展開する。また、各自で参考書を購入したり図書館の蔵書を利用するなどにより、内容の理解に努めることを望む。
・適宜、理解力テストを実施する予定なので、常に学習する努力を惜しまないこと。